

健全な財政運営を

山田町長／収支均衡型の財政運営を目指す



北郷 幹夫 議員

北郷 町は29年ぶりに交付団体となり、ますます厳しい財政状況が続くことから、収支均衡型の財政運営の実現に取り組むと表明されたことについて伺います。

町長 ①現在、行財政改革にむけて問題点の洗い出しを進めており、今後は外部の意見も聞きながら新たな行財政改革指針の策定に取り組んでいきます。

②歳入に見合った歳出規模を定める収支均

衡型の財政運営への転換をはかることが課題であり、事務や事業の見直しを行い、経費削減に努め、長期的な財政計画の策定を進めていきます。

北郷 町の花は「やまゆり」となっていますが、それについて伺います。

町長 ①近年の環境破壊などによる被害で、「やまゆり」が生ずる場所や自生する環境が減少しつつあります。残された環境を守るべく、小学校の花壇に球根を植栽するなど、保護・育成の啓蒙活動に努めています。

①新たな「行財政改革プラン」を策定するべきではないですか。

②多額の町債を抱えていることから、今後は厳しい事業選択を行い、長期的な財政計画を速やかに樹立すべきではないですか。



▲町の花「やまゆり」を守ろう

②「やまゆり」を生かした地域振興をはかるべきではないですか。

②平成13年に広野町で第9回全国やまゆりサミットが開催され、町民の関心度も高まっていることから、町の花である「やまゆり」を町民の方々と共に将来にわたって残していく地域づくりに努めていきます。

高すぎる国保税の引き下げを

山田町長／財政運営上で必要な税金



畑中 大子 議員

畑中 高すぎる国保税が悪循環を招き、所得の少ない方にとっては大変厳しい現状であることをどう考えますか。

また、国庫負担金の増額や一般会計からの繰入れを増やし、個人負担の軽減をはかるべきではないですか。

町長 所得の少ない方については、実情にあった保険税の軽減などを行っており、国保財政を運営するためには必要となる税金となっています。

また、被保険者間による負担の公平化や財政健全化の観点から、国保税収納率の維持と向上に努めることが重要な課題と考えています。

国庫負担金については、財政基盤強化の要請により、国の助成制度が継続実施されることとなりましたが、法定外の一般会計繰入れを行うことは、国保加入者のみに税金を充当することになるので、国保税の水準に配慮し、慎重に対応していきます。

熱中症対策はいかに

山田町長／注意・呼びかけの徹底をはかる

畑中 町内で熱中症になった方の人数や具体的な対策は立てたのですか。

また、全国的に高齢者の被害が多く、低所得高齢者に対する緊急の対応が必要ではないですか。

町長 7月、8月中に、町内で熱中症により救急搬送された方はいませんが、今年例年になく暑い暑さが続いたことから、総合検診をはじめ、防災行政無線などで注意を呼びかけ、保健センターや地域包括支援センターによる家庭訪問の中でも、高齢者の状況把握を行ったところです。

地上デジタル放送への対応は

山田町長／啓発活動を推進する

畑中 地上デジタル放送への移行については、工事業者の不足も懸念されていますが、広野町の現況を町民に知らせるべきではないですか。

また、所得の少ない方の個人負担に対し、町が補助すべきではないですか。

町長 今後も地上デジタル放送への、早めの対応について啓発活動を推進していきます。

また、経済的な理由で地上デジタル放送が受信できない世帯に対しては、国の「地デジチューナー支援」が実施されており、当町でも14世帯からの申込みがありました。

プルサーマル導入に関する見解は

山田町長／安全と安心を最優先にした対応を要請していく

畑中 プルサーマル導入について伺います。

①高レベル放射性廃棄物の処分地が決まっていないことをどう考えますか。

②プルサーマル導入についての町長の見解を伺います。

町長 ①原子力発電を将来にわたり安定的、継続的に利用していく上で避けて通れない課題であり、国と電気事業者等の責任において、安全確保を大前提に、地域社会の理解を得ながら進めることが重要であると考えています。

②原子力発電所の安全管理や監視体制を強化し、県民の安全と安心の確保を最優先に対応していただくよう要請していきたいと考えています。

町の花「やまゆり」の今後の活用方法は

山田町長／育成・保護活動に努める